

NPOが「出前授業」

きめ細かく児童
意に対応

少人数制の学校もチー
ムティーチングの導入
が、各地の小学校に進め
られているが、得兼分野
を主として「総合的な学
習」のなかで、出前授業
が盛んに行われている。

出前授業は、主に図
工や美術や総合的な学習
を主として「総合的な学
習」のなかで、出前授業
が盛んに行われている。

児童意に対応する授業を
目指している。

に設立職員五人のほか、
美術系や教育系の大學生
らがメンバー。今年度は、
都内の小学校十九校に出
前する計画だ。

授業の主旨は、主に図
工や美術や総合的な学習
を主として「総合的な学
習」のなかで、出前授業
が盛んに行われている。

児童意に対応する授業を
目指している。

児童意に対応する授業を
目指している。

学習環境デザイン 工房が取り組み

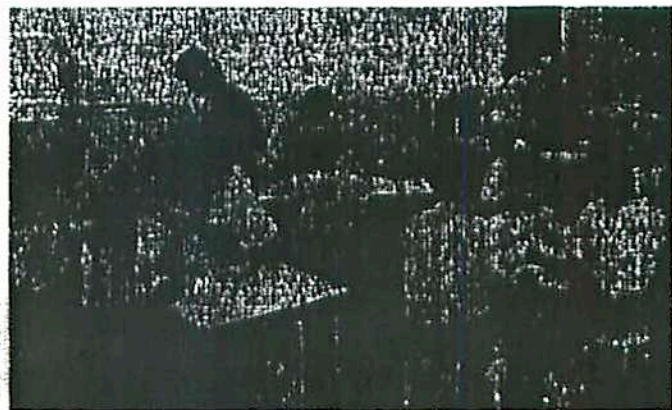
助役を回ることもある。

七月上旬に東京都台東
区立根岸小学校で行われ
た三年生の図工、コンピ
ューターによる作画や、
二色のペンとセロハンを
使ったアニメ作りだ。

作画のテーマは「花」
で、子供たちはペン型の
入力装置で画面に思い
いかに花を描く。黄色い花
畑を描いたある女子児童
は隣し絵を贈り付き、「三

児童意に対応する授業を
目指している。

児童意に対応する授業を
目指している。



NPOの学習環境デザイン工房のボランティア授
業風景 = 東京都台東区の区立根岸小学校

いた絵の意味や何を描き
たいのかなどを児童達に尋
ねていった。

狙いは授業方
式の普及

問題は、回工房と学校
側の考え方の違い。狙い
はあくまで授業方式の普
及なのだが、「専門的な
授業は詳しい人によって
もらいたい」という、機
会便乗的な学校もある
ようだ。そんななかで、
工房の「自分らしく」を
押し出す授業が、一回限
りのイベントに終わって
しまう。同工房代表の対
相俊文大東文化大助教授
(現職教員)は「わた
したは、同じく子供達に
なぐさめたい。自分らしく
生き出す。アニメはた
くさんある。面白い」と語
っている。

子供の「自分らしく」を「引き出す」

から進める。学校でたっ
ッキーマウスがその中で
アニメーションに行き着いた
。児童の相談を受けた
。担任教師が進校
。児童の考えを聞きな
。児童の考えを聞きな
。児童の考えを聞きな